

自治会連合会だより

発行
田子町自治会
連合会事務局
田子町役場
住民課内

令和8年度総会を開催

去る5月28日に令和8年度田子町自治会連合会総会が開催され、令和7年度事業報告、令和8年度事業計画、役員改選により新役員が決定する等、すべての議案について、過半数の賛成をもって可決されました。

■令和8年度事業計画

- 1 地域防災力の向上
 - (1) 自主防災組織の結成と活動促進
 - (2) 防災・減災意識向上の研修会開催
 - (3) 自主防災組織間や社会福祉協議会など関係団体と連携による活動の活性化
- 2 地域福祉の推進
 - (1) 地域の見守りネットワークの推進
 - (2) 地域交流活動(世代間交流等)の推進
 - (3) 高齢者世帯等除雪支援の推進
- 3 健康づくりの推進
 - (1) 健康寿命延伸活動の推進
 - (2) 地域の健康づくり活動の推進啓発
- 4 環境美化の推進
 - (1) 町内一斉クリーンアップの推進
 - (2) ごみ減量化の普及啓発(ストックヤード設置等)

■令和8年度自治会連合会役員

(任期 令和10年5月総会まで)

○会長

梅内 善孝(山口)

○副会長

熊谷 和広(北側) 奥家 宏史(池振)

堀合 輝彦(宮野)

○理事

山崎 一義(下田子) 澤口 博二(下本町)

菊地 健二(シモエ) 釜淵 一壽(七日市)

欠端 邦夫(西領野) 清水 大裕(風張)

福士 博文(川向) 千葉 和義(清水頭)

山本 一二三(根渡)

吉田 三雄(雀ヶ平) 川端 誠(野面)

5 地域づくりの推進

(1) 地域づくり懇談会の開催

(2) 地域づくり助成事業の推進

6 コミュニティ研修

(1) 自主防災組織と地域の見守り活動の推進

(2) 優良団体事例から防災・福祉・健康・環境の推進を学ぶ

■地域の自治会長

原 光正(石亀) 中村 博明(関)

中山 喜仁(新田) ※太文字は、新役員

○監事

中村 成行(遠瀬) 宮村 尚哉(矢田郎)

小島 元子(南側) ※太文字は、新役員

佐野 文子(舞手) 松山 晴彦(塚ノ上ミ)

西村 孝二(上野) 森 弘志(中本町)

向井 邦雄(向山) 舛田 邦雄(衣更)

佐藤 富栄(種子) 丹内 利明(長坂)

加藤 邦法(細野) 堀田 雄(上風張)

堀 八一(南風張) 宇藤 大介(野々上)

袖村 二三男(清水頭) 坂本 智昭(千草場)

川村 政一(川代) 川上 博(明土平)

内宮 正光(上相米) 山内 康藏(柴倉)

山下 賢治(野月) 石井 嘉法(原)

佐藤 謙一(飯豊) 原 泰章(杉本)

腰巡 博昭(茂市) 大坊 和民(道前)

工藤 和昭(嘉沢) 日向尚起(夏坂)

村中 幸一(水亦) ※太文字は、新会長

自治会連合会だより

発刊にあたって



会長 梅内 善孝

先に開催されました、令和8年度田子町自治会連合会総会において、任期満了に伴う役員改選が行われ、この度、連合会会長に選任されました山口自治会長の

梅内でございます。微力ではございますが、精一杯、職務を遂行したいと思っておりますので、何卒よろしくお願いいたします。近年、地殻変動による地震や線状降水帯による豪雨など、深刻な自然災害が相次いで発生している状況下にあつて、大切な命と暮らしを守るためには、「地域の絆」(共助)が不可欠です。そこで連合会では、『地域コミュニティの活性化』を引き続き推進していく所存です。

具体的な施策としては先ず、『コミュニティ研修会』の充実です。自治会等の会長や役員のみならず、民生児童委員や保健推進員、サロニールダー等、参集範囲を拡充して研修会を開催することによって、単に知識を学ぶだけではなく、各種団体との連携強化を図って参ります。

次に、単位自治体等による『地域ふれあい活動の充実』です。「地域の絆」は、日頃からの顔の見える関係づくりが「鍵」を握ります。世代間交流やふれあいサロン、健康づくりや防災訓練などの活動は、地域コミュニティを活性化させ、さらに災害に対する備えや、さりげない見守りにも繋がります。

連合会では、この活動を支援するために「地域づくり助成金」制度を設けておりますので、ご活用いただければ幸いです。

結びに、自治会連合会だよりを発刊するにあたり、ご協力いただいている皆様から感謝申し上げますとともに、ご健勝とご多幸をお祈り申し上げます。ご挨拶とさせていただきます。

田子町自治会連合会コミュニティ研修会

■令和7年度 第1回コミュニティ研修会 令和7年9月7日(日)開催

田子町中央公民館において「健康づくり」～健康寿命を延ばすために～をテーマとした研修会を開催し、80名の方にご参加いただきました。まず始めに、町地域包括支援課 横田保健師より、田子町の健康状況は、「①高血圧の人がとても多い(青森県1位)②肥満の人が多い③血圧・糖尿病のダブル異常者が多い」これを減らすためには、塩分摂取量(ナトリウム)を減らし、野菜摂取量(カリウム)を増やす取り組みをしましょうと説明がありました。

続いて、食改善推進委員 会長 釜淵妙子氏より、「フレイル予防」のお話をいただきました。「フレイル」とは、年をとって体や心のはたらき、社会的つながりが弱くなった状態を指し、そのまま放置すると、要介護状態になる可能性がある。予防の3つのポイントは、「栄養」「身体活動」「社会参加」であると説明がありました。

★予防のための食事のポイント★

- ① 3食しっかりとる
- ② 1日2回以上主食・主菜・副菜を
組み合わせて食べる
- ③ いろいろな食品を食べる

「ベジチェックと血管年齢測定」「昆布だし汁の試飲」を体験し、最後に、「自治会の健康活動の目標」立て、健康で長生きする田子町民をめざすこととしました。



【写真】 会場の様子

■令和7年度 第2回コミュニティ研修会

令和8年2月22日(日)開催

「優良活動団体表彰と事例発表」「地域防災力の向上などについて意見交換会」を池田ファームにおいて、親睦会を兼ねて行い31名の方にご参加いただきました。優良活動団体の「矢田郎地区町内会」と「七日市自治会」は、自主防災会の消防予防活動や防災訓練・ふれあいサロン活動・環境美化の活動等、地域の活性化に取り組んだ功績が表彰されました。町からは「消費者ホットライン118」の紹介や「空き家問題」などの説明がありました。

【写真】左:矢田郎地区町内会 矢田前会長
右:七日市自治会 釜淵会長

